



Nomura Research Institute

2020年12月11日

株式会社野村総合研究所

## 野村総合研究所、システム運用管理ソリューション

### 「Senju Family」の新バージョンを提供開始

～リモートワークによるシステム運用を効率化～

株式会社野村総合研究所（以下「NRI」）は、企業やデータセンターのシステム運用管理を効率化するために用いるツール群の新バージョン「Senju Family<sup>1</sup>（センジュファミリー） 2021」を、2020年12月から順次提供開始します。

急速に広まったリモートワークにおいては、システム運用でもリモート作業を可能にするインフラ整備が求められています。既存のシステム運用環境への安全・安心なリモートアクセスに加え、社内外の関係者との連携、柔軟なワークフロー、マルチクラウド環境の統合管理、などが求められます。

今回の新バージョンでは、チャットツールなどの外部ツールとの連携により、リモートワークによるシステム運用の効率化、およびマルチクラウド環境の統合管理機能の強化を行っています。また、AI（人工知能）を活用した自律型運用ソリューションにおいては、運用管理に関する蓄積されたナレッジを、より効果的に活用する機能を実装しています。主な強化ポイントは以下の通りです（表1）。

表1：Senju Family の各ソリューションで強化したポイント

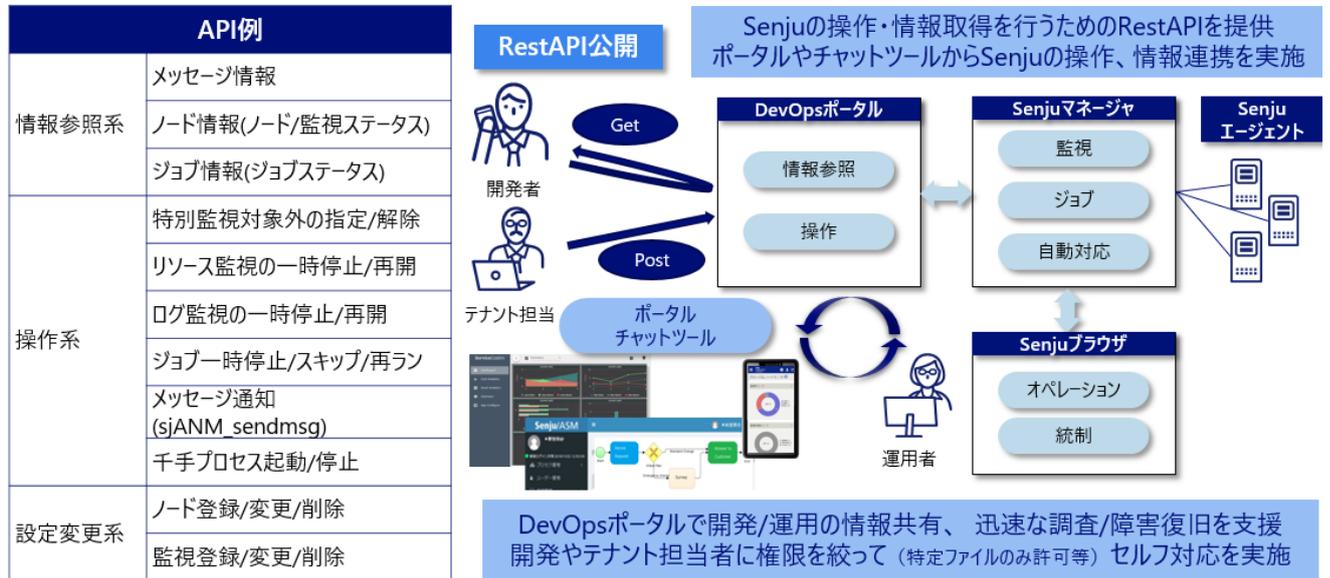
ソリューション名	カテゴリ	主な強化ポイント
Senju/DC	システム運用管理	マルチクラウド管理機能 RestAPIによる、外部連携
Senju/EN	統合運用管理	ルールエンジンの強化 イベント処理機能の拡充
Senju/SM	サービスデスク	UI刷新による視認性 承認フロー高度化
Senju/ASM	AI活用自律型運用	チャットツール連携によるChatOps ナレッジワークフロー機能

#### ■ システム運用管理（Senju/DC）

Docker/Kubernetes への対応や、Webhook<sup>2</sup>によるクラウドネイティブアプリケーションとの連携などに

より、マルチクラウドの統合管理機能を強化しました。また、RestAPI 公開によるツール連携により、チャットツールやサービスデスクツールなどからのシステム運用作業を可能にしました（図 1）。

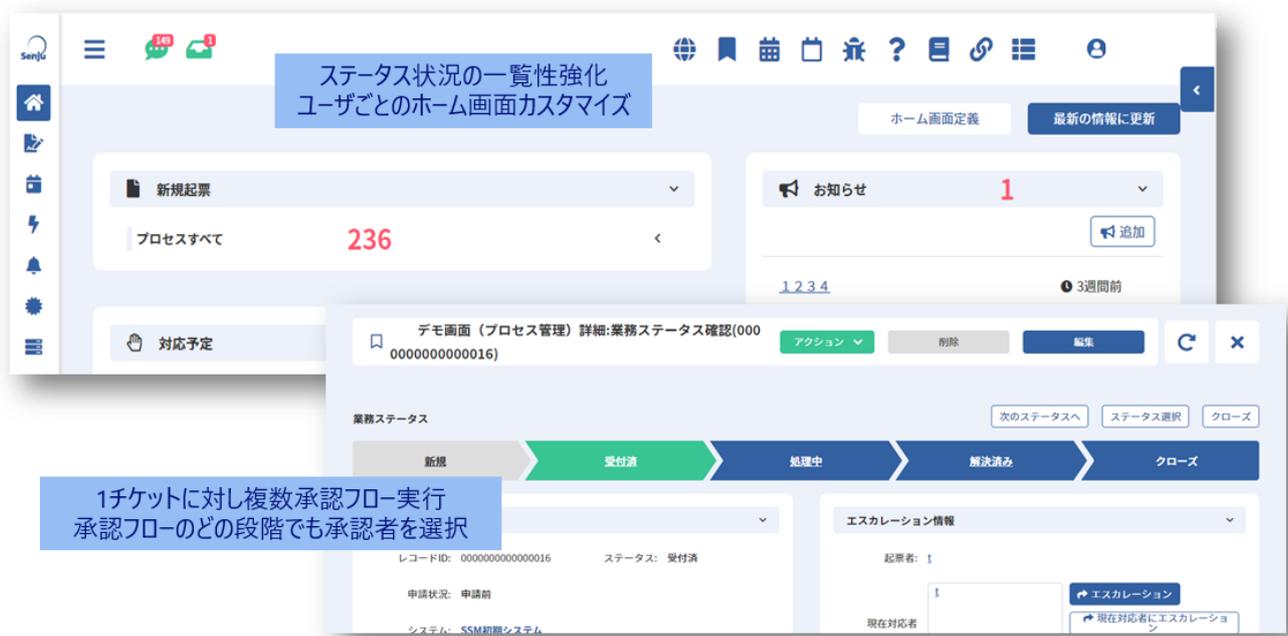
図 1：チャットツールとシステム運用管理ツールの連携



## ■ サービスデスクツールのユーザインタフェース刷新（Senju/SM）

ユーザインタフェースを刷新し、タスク管理やステータス確認の視認性を向上しました（図 2）。また、1 チケットに対し複数の承認フローを回せる機能や、どの段階でも承認者を選択できるなど承認フロー機能を強化しました。

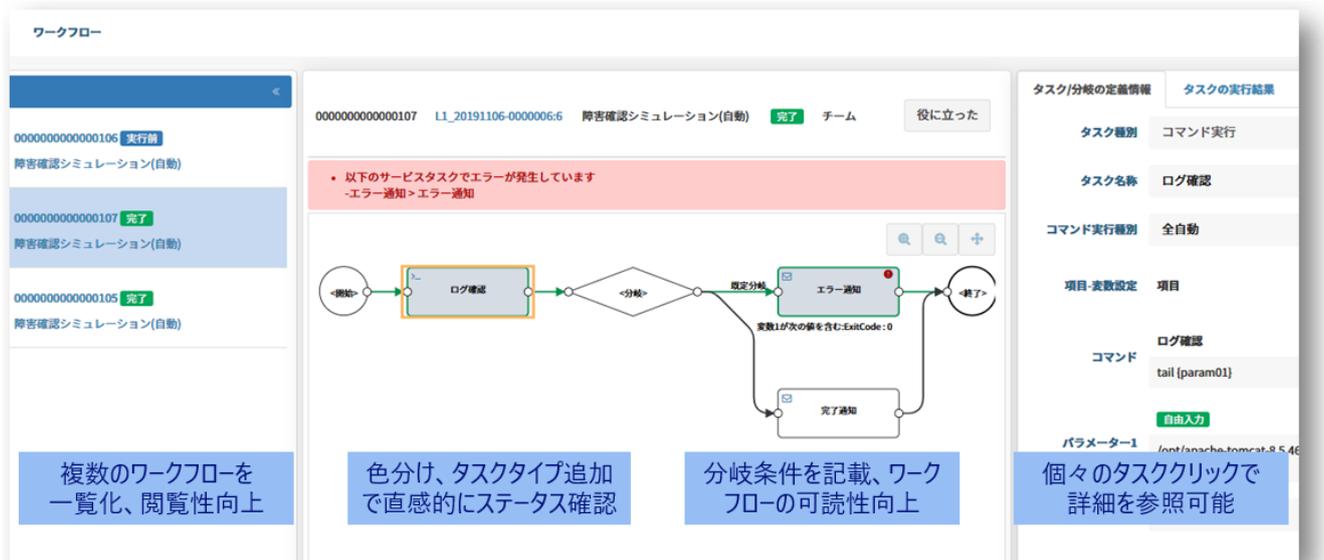
図 2：Senju/SM のインターフェース刷新



### ■ AI を活用した自律型運用 (Senju/ASM)

Senju/ASM では、属人化しがちなシステム運用に関するノウハウを、ナレッジワークフローとして形式知化します。今回の新バージョンでは、運用業務の流れが記載されるワークフロー画面の閲覧性を向上させ、ナレッジワークフローの利用率向上と業務自動化の推進を行います (図 3)。

図 3：ナレッジワークフローの強化



なお、Senju Family をベースとしたクラウド型システム運用基盤の「mPLAT<sup>3</sup>」も今回のバージョンアップに伴い、順次機能を更新していきます。詳細は以下の「Senju Family」のホームページをご覧ください。

<https://senjufamily.nri.co.jp/>

- <sup>1</sup> Senju Family : NRI が開発および提供しているシステム運用管理ツール群。
- <sup>2</sup> Webhook : アプリケーションから外部サービスに対しリアルタイムな情報を通知する仕組み。
- <sup>3</sup> mPLAT : 「Senju Family」をベースにしたシステム運用機能を、クラウド型で提供するサービス。

**【お知らせに関するお問い合わせ先】**

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 広瀬、松本  
TEL : 03-5877-7100 E-mail : kouhou@nri.co.jp

**【本件に関するお問い合わせ先】**

株式会社野村総合研究所 Senju インフォメーションセンター  
TEL : 0120-736-580 E-mail : senjuinfo@nri.co.jp